

令和 7 年度高校生アンケート調査

長良川鉄道他の沿線にある9校(+定時制1)を対象に通学時の交通手段を調査しました。
調査年月：2025年7月・9月

■回答状況

全体回答率 38% (n=2, 040/5, 422)
関市内 3 校では、関商工高校の回答率が最も高い結果となっています。
関市内 3 校は市内から通う生徒が多い結果となっています。

所在	学校名	回答数					在籍数	回答率
		1年生	2年生	3年生	4年生	合計		
郡上市	郡上北高等学校	37	30	45		112	236	47%
	郡上高校	139	103	124		366	466	79%
美濃市	武義高等学校	103	63	63		229	486	47%
関市	関有知高等学校	76	2	62		140	393	36%
	関高等学校	55	88	35		178	830	21%
	関商工高等学校	155	112	132		399	791	50%
美濃加茂市	加茂高等学校	30	43	52		125	795	16%
	加茂高等学校定時制	34	45	1	7	87	143	61%
	加茂農林高等学校	103	39	18		160	590	27%
	美濃加茂高等学校	114	79	51		244	692	35%
		846	604	583	7	2, 040	5, 422	38%

所在 学校名		回答者居住地														合計	
		関市	美濃加茂市	美濃市	郡上市	可児市	各務原市	岐阜市	御嵩町	坂祝町	山県市	七宗町	川辺町	八百津町	富加町		その他
郡上市	郡上北高等学校				112												112
	郡上高校	1			363											2	366
美濃市	武義高等学校	156	4	49	9			4		1	1				5		229
関市	関有知高等学校	82	22	21	2		1	5							4	3	140
	関高等学校	107	34	12	8		1	1		5		1			7	2	178
	関商工高等学校	247	33	22	2	2	19	53		4	1	3			11	2	399
美濃加茂市	加茂高等学校	3	52			37	4		2	3		3	11	4	3	3	125
	加茂高等学校定時制	4	47			25			3	3		1	1		1	2	87
	加茂農林高等学校	12	53	2		29	11		11	5			13	6	5	13	160
	美濃加茂高等学校	30	70			45		1	5	8		2	13	3	6	61	244
		642	315	106	496	138	36	64	21	29	2	10	38	13	42	88	2,040

自転車に関する現状と課題把握

■高校生の交通手段（※複数回答可）

	バス	自転車	自動車 (保護者送迎)	鉄道	徒歩
郡上北高等学校	38.4%	11.6%	47.3%	9.8%	34.8%
	43	13	53	11	39
郡上高校	52.5%	15.3%	33.6%	7.4%	24.9%
	192	56	123	27	91
武義高等学校	12.2%	48.9%	33.6%	41.9%	17.5%
	28	112	77	96	40
関有知高等学校	1.4%	68.6%	32.9%	28.6%	5.0%
	2	96	46	40	7
関高等学校	5.6%	70.2%	27.5%	24.7%	16.3%
	10	125	49	44	29
関商工高等学校	4.0%	86.2%	28.1%	3.0%	1.3%
	16	344	112	12	5
加茂高等学校	9.6%	86.4%	25.6%	23.2%	13.6%
	12	108	32	29	17
加茂高等学校定時制	6.9%	59.8%	39.1%	19.5%	40.2%
	6	52	34	17	35
加茂農林高等学校	2.5%	80.0%	23.8%	30.0%	18.8%
	4	128	38	48	30
美濃加茂高等学校	12.7%	67.6%	29.5%	37.3%	16.0%
	31	165	72	91	39

関市内3校は自転車の利用率が高いことが分かりました。特に、駅からやや距離のある関商工高校では9割近くが自転車を利用していると回答しています。

- 関市内では同市内の3校に通う生徒が多く、主要な通学手段は自転車であることがわかりました。
- 中学生のデータはないものの、居住地学区内に通う生徒が大半と推察されることから通学事情は高校生と同様の傾向と思われます。
- よって中学・高校は自転車利用者の主要な目的地の一つと位置付けられます。

■居住地別通学交通手段

	バス	自転車	自動車 (保護者送迎)	鉄道	徒歩
郡上市	47.4%	14.5%	36.5%	11.9%	26.4%
	235	72	181	59	131
美濃市	5.7%	57.5%	28.3%	16.0%	32.1%
	6	61	30	17	34
関市	8.1%	74.3%	29.4%	19.9%	5.9%
	52	477	189	128	38
富加町	4.8%	69.0%	28.6%	16.7%	7.1%
	2	29	12	7	3
美濃加茂市	3.8%	73.0%	23.8%	16.8%	21.9%
	12	230	75	53	69
上記以外	8.4%	75.2%	31.7%	34.4%	13.0%
	37	330	139	151	57

関市居住者は自転車の利用率が高いことが分かっています。

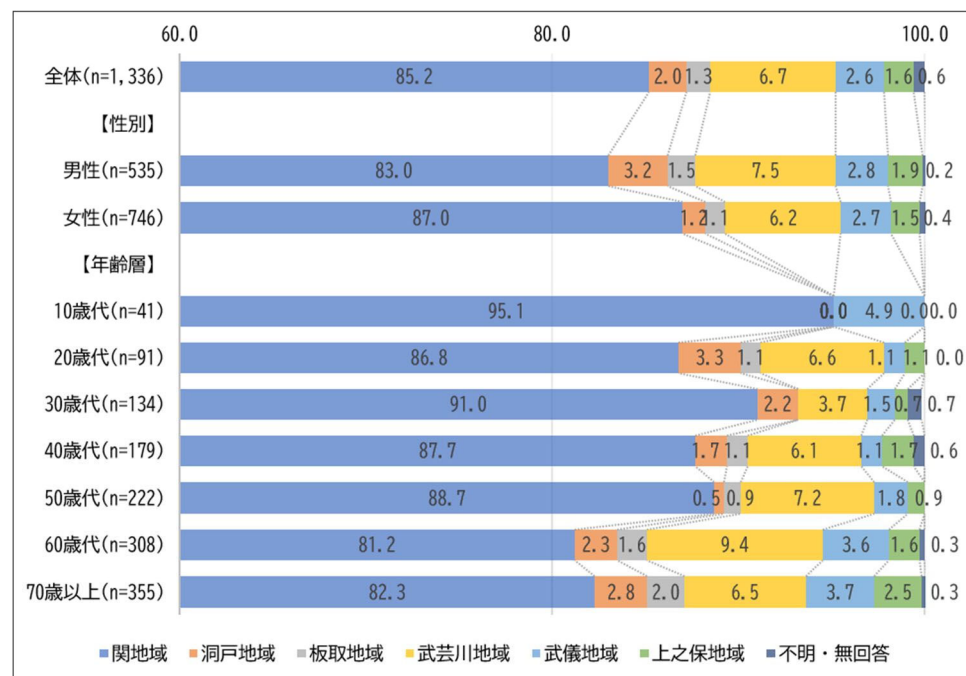
令和7年度アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）

関市に居住している市民を対象にアンケート調査を実施しました。

■調査概要

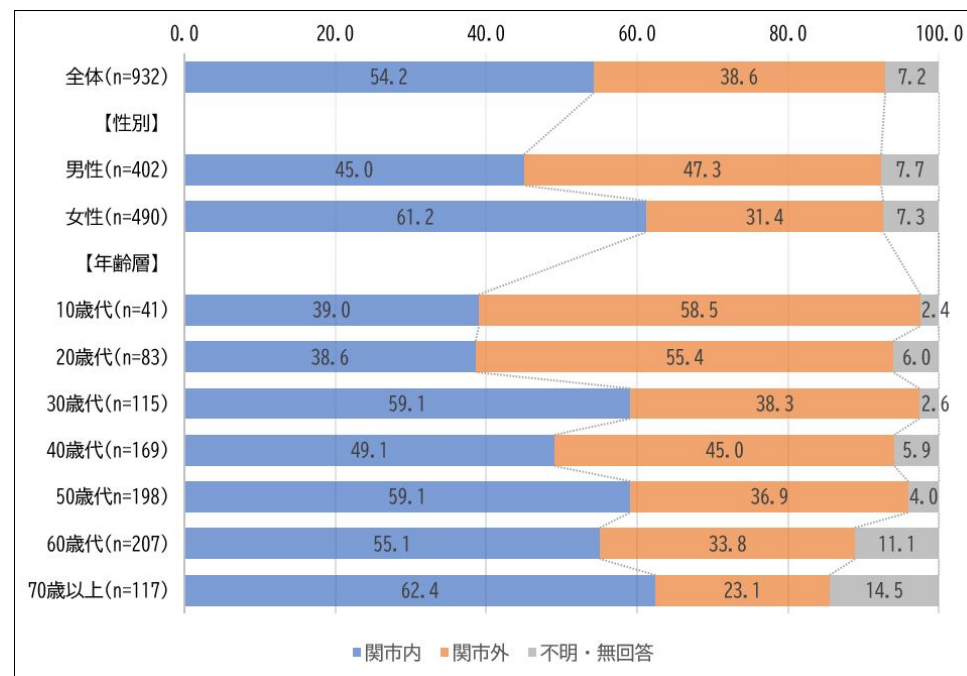
- （１）調査対象者：関市に居住している満16歳以上の市民（令和7年11月時点）
- （２）抽出方法：住民基本台帳から対象者を無作為に抽出
- （３）調査期間：令和7年11月20日～令和7年12月8日
- （４）調査方法：調査票またはインターネットによる本人記入方式
郵送配布、郵送回収またはインターネット回答による郵送調査法
- （５）回収結果：配布数3,000 有効回収数1,336 回収率44.5%

■居住地域



「関地域」に住んでいると回答した人が85.2%と最も高い結果となっています。

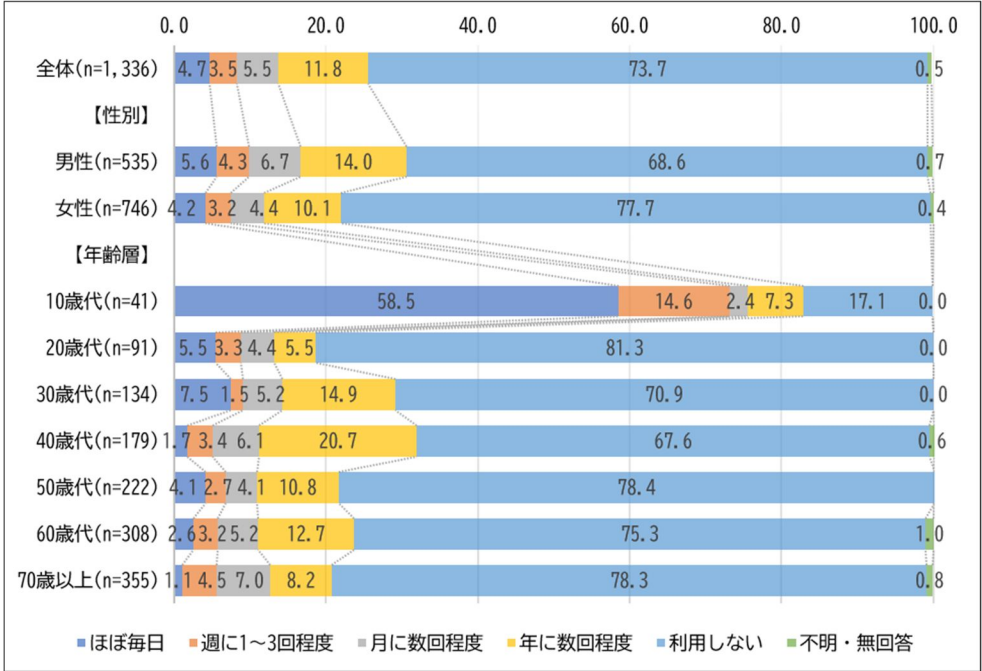
■通勤通学場所



関市内に通勤（通学）する割合が54.2%と半数以上であることが分かりました。

自転車に関する現状と課題把握

■自転車の利用頻度



日常的に自転車を利用している頻度は低い結果となっていますが、10歳代は普段から利用している割合が高い結果となりました。
これは高校生アンケートの結果とも合致し、通学に利用している人が多いことがわかります。

■自転車の利用目的 (利用しない以外の回答者、複数回答可)

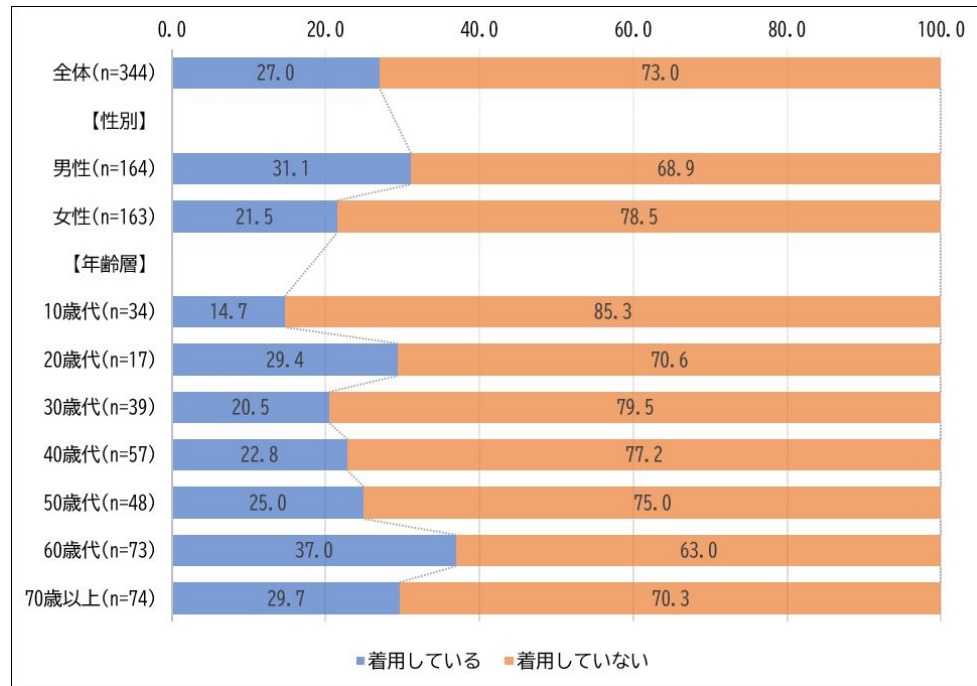
区分	通勤・通学	（買い物・通院・子どもの送迎など）日常生活の移動	観光・行楽・レジャー	健康づくり・スポーツ・トレーニング	その他	不明・無回答
全体(n=344)	21.2	51.5	11.0	22.7	7.0	3.8
10歳代(n=34)	82.4	23.5	2.9	2.9	0.0	0.0
20歳代(n=17)	47.1	35.3	17.6	17.6	0.0	5.9
30歳代(n=39)	30.8	48.7	25.6	23.1	0.0	0.0
40歳代(n=57)	14.0	61.4	15.8	22.8	3.5	5.3
50歳代(n=48)	22.9	58.3	14.6	22.9	10.4	0.0
60歳代(n=73)	6.8	52.1	8.2	31.5	9.6	2.7
70歳以上(n=74)	0.0	56.8	2.7	24.3	13.5	9.5

利用目的は「日常生活の移動」が最も高く、51.5%という結果となりました。次いで「健康づくり・スポーツ・トレーニング」への利用が高い結果となっています。

- 市内の自転車通行空間の整備が生徒やその他一般利用者の安全性・快適性向上に直結するものと考えられます。（学校や市街地の施設までの走行需要が高いものと思われます）

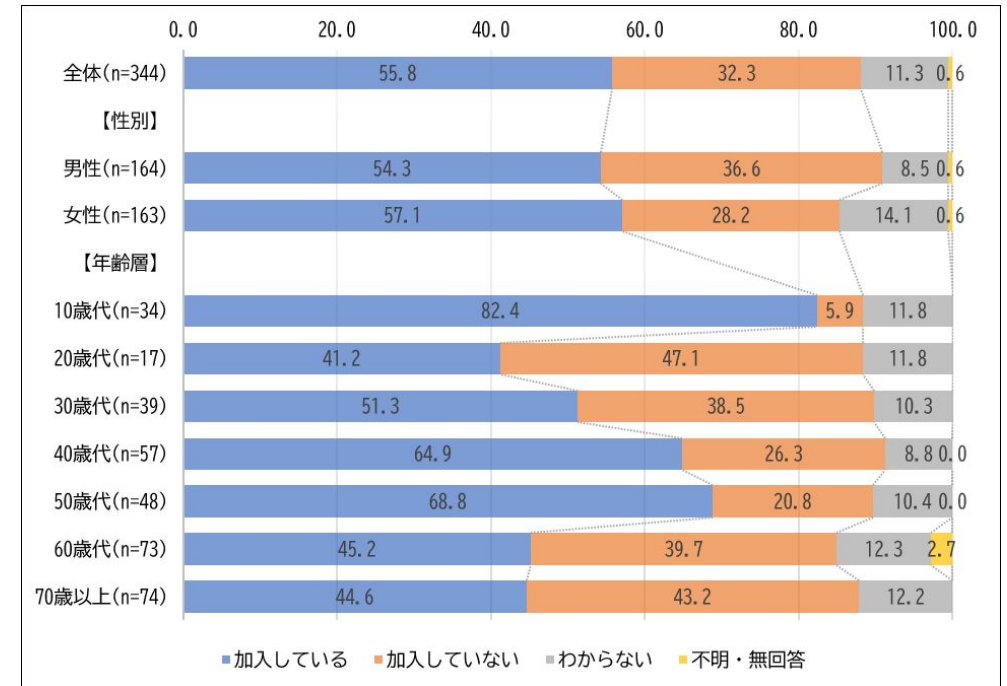
自転車に関する現状と課題把握

■自転車利用時のヘルメット着用有無



ヘルメットを着用している人は27%にとどまっております、まだまだ未着用率が高い結果となっています。

■自転車保険加入率 (利用しない以外の回答者、複数回答可)



自転車事故を保障する保険への加入状況は、加入している人が55.8%と、半数が加入している結果が分かりました。

- 岐阜県条例により義務化された保険加入については加入率が過半数を超えていますが、努力義務であるヘルメット着用はまだまだ低い現状が浮き彫りとなっています。
- 特に10代（学生）の着用率が低いことから、交通安全教室や講習会などを通じて周知することが重要と思われます。